



第1回校内研究会

平成29年6月6日(火)

■研究テーマ「対話」と「協同の学び」を軸にした学校づくり

<本日のねらい>

①「生徒に考えさせる, 気付かせる」ために, 教師の役割 (聴く, つなぐ, もどす) のあり方を探る。

②授業の工夫改善に努める。

- ・教師の言葉を減らす。声のトーンを下げ授業のテンションを落とす。
- ・教室を活性化させる課題の設定。
- ・実物を持ち込む。
- ・適切な作業を取り入れる。
- ・視聴覚機器(テレビ)等の活用。 など

●平成28年度の課題●

- ・教師がしゃべりすぎている。もっと言葉を減らすことが必要。
- ・講義形式の授業に終始せず, 生徒同士の話し合いを増やすこと。
- ・課題の与え方、グループ学習の生かし方, など、学びの質を変えていく。
- ・タブレット、電子教科書などの活用
- ・ユニバーサルデザインを意識する

<授業を見るポイント>特定のグループに着目して観察してください。

- ① 生徒がどう言葉をつなぎ合い、どこで学んでいたか、いなかったか
- ② 教師はどのような働きかけ・工夫をしたか

■日 程

- ① 8:35~ 9:25
- ② 9:35~10:25
- ③ 10:35~11:25
- ④ 11:35~12:25
- ⑤ 13:05~13:55

公開授業(2年所属教師全員)

校時	学級	教科	授業者	単元名	場所
2	2-2	数学	白井 貴晃	連立方程式の利用	2-2 教室
2	2-3	英語	飯田 美郷	Unit2 A Trip to the U. K.	2-3 教室
2	2-4	国語	杉岡 茜衣	枕草子	2-4 教室
3	2-4, 5	保健体育	小原 逸平 本田 沙織	走り幅跳び・高跳び・ハードル走	グラウンド
5	2-3	社会	西本 仰	欧米の進出と日本の開国	2-3 教室
5	2-4	英語	橋本 由美子	Unit2 A Trip to the U. K.	2-4 教室
5	2-5	国語	秋山 昂亮	生物が記録する科学	2-5 教室
5	9組	理科	原 昶 鷹	化学変化と原子・分子	9組教室
5	9組	数学	東 喜久子	連立方程式の利用	9組教室

14:00~ 帰りの会(全学年), 下校, 部活動なし

14:20~ 6校時 2-5 教科: 数学 授業者: 丘澤 慎之介 場所: 視聴覚室
単元名: 「連立方程式の利用」

15:10 6校時終了, 下校

15:25~ 全体研修会(於: 視聴覚室)

・ 学校長挨拶 5分 15:25~15:30

・ 公開授業研究協議 40分 15:30~16:10

・ 指導講話 40分 16:10~16:50

学びの共同体スーパーバイザー 講師・上野眞先生

・ 謝辞・挨拶